

心のまなざし 8月号

令和4年7月29日発行 認定こども園様似町立幼児センター
運動会無事終了！短い夏の始まりを喜び、いきいきと過ごす子どもたち～7月の様子～

7月2日の運動会が無事に終わりました。子どもたちは、当日までの取り組みの成果をのびのびと発揮し、思い出深い運動会となりました。保護者の皆様、応援ありがとうございました。

7月はすっきりと晴れる日が少なかったですが、子どもたちは夏の草花や昆虫などに関心を向けながら探索活動を楽しみ、夏の行事に向けた活動へも進んで参加し充実感を味わうことができました。

7月22日は1学期終業式がありました。年間の3分の1の教育保育を終えたおひさまグループは夏休みに入りました。ご家庭で夏ならではの遊びや体験を通してのびのびと季節感を味わい、楽しい夏休みとなりますよう願います。おつきさまグループは夏休み期間の「なかよし保育」が始まります。子どもたちがのびのびと夏の遊びを楽しめるよう、引き続き感染症対策を講じながら、保育活動を進めてまいります。



☆第13回運動会☆

5歳児きりん組の鼓笛大行進からスタートした運動会。各学年、楽しみながら練習の成果を発揮し達成感や充実感を味わうことができました！



☆さまにキッズソーラン(4、5歳児)☆

3年ぶりに開催予定のアポイの火まつりでは、4、5歳児クラスの子どもたちがよさこい踊りを披露するという

ことで、運動会後から練習が始まりました。練習に参加する子どもたちは、保育者から伝えられる踊りのポイントを理解し、いきいきと踊りを楽しみました。



☆昆虫への関心が高まっている2歳児☆

幼児センターの子どもたちは昆虫や生き物が大好きです。各クラスで、カタツムリ、バッタ、カエルなどを飼育、観察しています。2歳児の子どもたちは、登園するとすぐに飼育ケースの中のカブトムシたちの様子をじっくり観察し興味を深めていました。また、幼児センター周辺での草むら探索では、見つけたバッタを観察ケースに入れて、じっくり観察する様子が見られ、昆虫への関心の高まりを感じました。



☆園長先生による、絵本の読み聞かせ☆

3、4、5歳児クラスで、園長先生による絵本の読み聞かせの時間がありました。子どもたちが幼児センターを卒園するまでに読んでほしい名作絵本を読み聞かせます。子どもたちは絵本の世界にじっくりと入り、ゆったりとしたひとときを過ごしました。

このごろは日常生活の中で、スマホやタブレットに触れる機会が増えました。それだけに絵本に親しむ機会を一層大切にしたいと考えます。



☆当センターの教育保育活動を振り返る研修☆

北海道教育庁幼児教育推進センター、日高教育局、町教委から指導主事の方々、そして幼児教育相談員が来訪され、当センターの教育保育の様子を参観いただきました。日ごろの実践について振り返り、幼児教育の視点に基づいた今後の教育保育活動充実のための課題や改善点について話し合う機会となりました。

